

支援につなげる ことばの見立てシート

※診断のためではなく、専門家や療育施設に相談する際に、お子さんの状態を伝えやすくするためのメモです。
1～2 週間の様子をもとにチェックしてください。

記入日：_____年____月____日 お子さんの名前：_____ 年齢：_____歳
気になる時期：_____頃から 聞こえ / 視力：□心配なし □あり（_____）
通院・支援歴（書ける範囲で）：_____

① 困りが出やすい場面（どこで・誰と・どんな時？）

場所：

- ☐ 園・学校
☐ 家庭
☐ 外出先
☐ その他（_____）

相手：

- ☐ 大人 1 対 1
☐ 子ども 1 対 1
☐ 少人数
☐ 集団

活動：

- ☐ 一斉指示 ☐ 発表 / 音読
☐ 自由遊び ☐ 切り替え
☐ 製作 / 課題
☐ その他（_____）

条件：

- ☐ 騒がしい ☐ 疲れ / 眠い
☐ 急かされる ☐ 緊張
☐ 初めて ☐ 失敗後
☐ 予定変更

② ことば・コミュニケーションの観察（当てはまるもの）

A. 聞いてわかる（理解）

- ☐ 単語レベルで分かる ☐ 文章で分かる
☐ 2つ以上の指示が難しい
☐ 一斉指示だと抜けやすい
☐ 見せるとわかる（視覚があると良い）

具体例：_____

B. 話して伝える（表出）

- ☐ 単語が出ている
☐ 2語文が出ている
☐ 説明が飛びやすい（順番・理由）
☐ ことばが出るまで時間がかかる

具体例：_____

C. 話し方（吃音など）

- ☐ くり返し / のぼし / つまるが目立つ
☐ 緊張で増える / 波がある
☐ 話すのを避ける / 言い換える

なる場面：_____

D. 発音・聞き取りやすさ（構音）

- ☐ 聞き返されることが多い
☐ 特定の音が言いにくそう
☐ 早口だと不明瞭になる

気になる音：_____

E. やりとり（社会的コミュニケーション）

- ☐ 割り込み / 待てない ☐ 相手の反応に合わせにくい
☐ 冗談・比喩がわかりにくい
☐ オウム返し / 意味のないことばが目立つ
☐ 視線・身振り・指さしが少ない / 伝わりにくい

具体例：_____

F. 学習につながることば（語彙・読み書き）

- ☐ ひらがなが読めない
☐ ひらがなが書けない

気になる点：_____

③ 起きやすい条件と助けになる工夫

1. 起きやすい条件

- ☐ 集団 ☐ 騒がしい ☐ 急かされる ☐ 予定変更
☐ 疲れ / 眠い ☐ 緊張 ☐ ことばだけ
☐ 一度にたくさん ☐ 失敗後
☐ その他（_____）

2. 助けになる工夫（試してよかった / 効きそう）

- ☐ 見本を見せる ☐ 1つずつ（短く区切る）
☐ 選択肢（A? B?） ☐ 指さし / 絵 / 写真
☐ 待つ（急かさない） ☐ 見通し（順番 / 予定）
☐ 静かな場所 ☐ 1対1 ☐ その他（_____）

3. うまくいった関わり（具体的に）

④ 相談用まとめ

最も困っていること：_____

相談したいこと：_____